

トレーニングルームにおける新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について

駒沢オリンピック公園総合運動場トレーニングルームでは、三つの密（密閉、密集、密接）を回避し、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、以下の対応を実施しています。

【トレーニングルーム内各エリア】

- ・アルコール消毒液を増設
- ・2時間に1回程度の巡回除菌清掃の実施
- ・窓の開放による空気換気

【マシンルーム、リラクゼーションルーム】

- ・マシンの配置変更及び一部利用制限（間引き）
- ・共用汗ふきタオルの撤去
- ・消毒用拭き取りタオルの配布
- ・トレーニング用レンタル用品の貸出中止（腰ベルト、パワーグリップ等）

【スタジオプログラム】

- ・人数制限の実施（各プログラム定員 30 名）
- ・運動強度によるプログラムの一部中止又は内容の変更
- ・アルコール消毒液を増設
- ・プログラム間の清掃
- ・消毒
- ・窓の開放による空気換気

【陸上競技場 トラック一般開放】

- ・当面の間、中止

【談話室】

- ・雑誌、新聞紙の撤去
- ・対面を避けるための座席の配置変更

【スタッフ】

- ・出勤前の体調確認
- ・業務中のマスク着用
- ・受付にビニールカーテンを設置

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、ご理解、ご協力をお願いいたします。

今後の状況により、上記の対応が変更となる可能性がございます。